

はじめまして



令和5年7月生まれのおともだち

令和5年9月生まれのお子さんを募集します

- 7月1日(月)～31日(水)に電話またはEメールで広報広聴課(内線322) ※応募要領は市ホームページをご覧ください。
- 応募者多数の場合は、8月1日(木)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



津田 和奏ちゃん(長野)
 令和5年7月11日生まれ
 父・知宏さん 母・由佳さん
 「いっせいで思い出作ってっつね。大好きだよ!」



長島 紗帆ちゃん(埼玉)
 令和5年7月10日生まれ
 父・勇樹さん 母・亜耶さん
 「元氣いっぱい 大きくなーれ!」



吉田 直桃ちゃん(若小玉)
 令和5年7月28日生まれ
 父・阿都志さん 母・裕子さん
 「かわいい桃ちゃん でっかくなあれ!」



長谷川 怜生ちゃん(城西)
 令和5年7月26日生まれ
 父・貴裕さん 母・菜美さん
 「毎日幸せをありがとうーこれからは元氣にすくすく育ってね 大好きだよ!」



望月 愛斗ちゃん(谷郷)
 令和5年7月5日生まれ
 父・由太さん 母・果生さん
 「わんぱく愛斗くん☆ のびのび育ってね!」



溝口 心陽ちゃん(持田)
 令和5年7月31日生まれ
 父・峻さん 母・彩花さん
 「元氣大爆発! 幸せをありがとう!」

市長コラム

— 新しい行田へ —

第10回「ガツガツいきます! 宣言」



行田市長 行田邦子



4月下旬、人口戦略会議が、消滅可能性自治体を発表しました。消滅可能性自治体とは、2020年の国勢調査データを基に、2050年までに20歳から39歳の女性人口が半分以下に減少すると予測される自治体を指します。この10年間で行田市は消滅可能性自治体から脱却を果たすことができませんでした。

行田市の最も深刻な問題は人口減少であり、とりわけ若年層の減少は地域の活力を削いでいきます。ここに何とかして歯止めをかけていきたい。私が市長になる前から訴えていることです。そのために、①子育て支援の充実②教育の質・環境の向上③仕事を生み出す企

業誘致や開発④交通アクセスの改善、これらを同時にかつ強力に推し進めます。4月から始まった3歳未満の保育の無償化、義務教育学校への再編案の策定、都市計画マスタープランの改訂、17号バイパスの高速道路化の国への要望活動など、昨年5月に市長に就任して以来、必死で種まきをしています。時間はかかりますが、この道を突き進めば果実を得られるものと確信しています。

ほんの少し、明るい兆しも見えてきました。令和5年度の人口移動を見ると、約450人の転入超過、そして今年4月は1カ月で140人の転入超過を記録しました。この兆候をより確かなものにしていきたいと考えています。

その際、大切なことが二つ。一つは、市民の皆さんとしっかりと危機感を共有すること。もう一つは、市長である私が、もっとガツガツいくことです。全国市長会などで、なりふり構わず新しいことに取り組んでいる市長さんたちにお会いするのですが、根が上品な私は、彼らの爪の垢でも煎じて飲むべきだと感じています。ということで、今号は、消滅可能性自治体脱却に向けて、「ガツガツいぞ!」と宣言させていただきます。

今月の表紙

私たちの生活に欠かせない水。利根大堰は半世紀以上前から利根川の水を行田市に送り出しています。普段何気なく使っているきれいな水道水は当たり前ではなく、各家庭に届くまでにたくさんの仕組みや人の力が存在しています。今月の特集は、自然の恵みである「水」が「水道水」になるまでのストーリーをたどっていきます。



現在の友だち登録数32,300人!

行田市公式LINEの友だち登録はこちらから!

● 市政・イベント・防災などに関する行政情報を発信します。



ホームページ <https://www.city.gyoda.lg.jp>



環境にやさしい 植物油インキ